



Parent's Guide



音声ファイル・日本語訳
ダウンロードはコチラから

Bob Books の世界へようこそ！

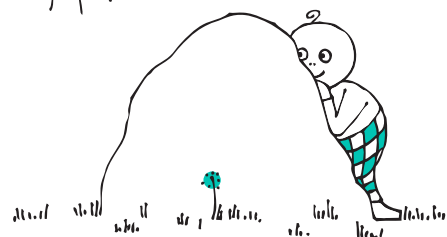
1. 本を読む前に…

ゆっくり時間をかけ、これから読む本では何を学ぶことができるかをしっかりと子どもと共有しましょう。各セットにはフラッシュカードが含まれており、絵本に登場するキャラクターや単語、キーセンテンスなどを事前に確認することができます。十分に準備を整えることで、子ども達はこれから始まる読書に対して自信をもって、心地よく向き合うことができます。



2. 本を読んでみよう！

Bob Books の絵本は、子ども達が1人で読めるようになることを目標として作られています。リーディングスキルを段階的に上げていくためには、細かくレベル分けされた絵本を順番通り読んでいくことが効果的です！すぐに読めるようになる子もいれば、1人で読めるようになるまで時間がかかる子もいます。



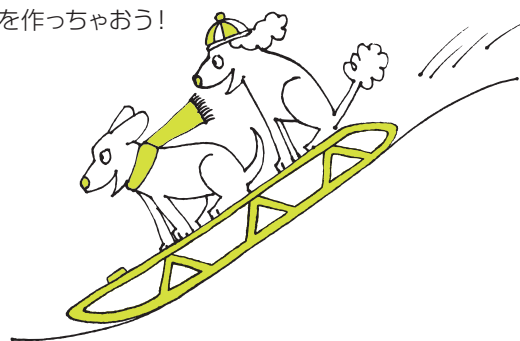
温かいサポートとたくさんの励ましの言葉を掛けましょう。お手本になるよう読んであげたり、復唱しながら進めたり、一緒に読んでみたり…やり方は様々。最も大切なことは、“その子”にとっての最適な方法を見つけてあげることです。絵本を楽しみ慣れ親しむため、お気に入りの1冊から自由に始めるのもOK！焦らないで！子どもと一緒にゆっくり進んでいきましょう。

3. 本を読んだ後に…

本棚にしまう前に読んだ内容について子どもと話をしましょう。「どんなお話？」「キャラクターはどんな気持ちだと思う？」「楽しかった？どうしてそう思う？」などなど。様々な質問を投げかけ会話をすることで、本に対する興味と理解を深めましょう。

読み終えたら自由に色塗りをして楽しもう！世界に1つだけのオリジナル絵本を作っちゃおう！

また、語彙力アップ & 言葉の定着を促すため、フラッシュカードも活用しましょう。全ての子ども達は、持って生まれた自身の方法で理解し、身に付けた単語や表現方法で“オリジナルデータベース”を築き上げます。他の子どもと比較する必要はありません。まずは、私達親世代が肩の力を抜いて、柔軟な考えを持ち、子ども達の学びのスタイルを受け入れていきましょう。子ども達の目標のため、親の思考の進路変更も大切なカギとなることもあります。



ホームレッスンを始めよう！

1. アクティビティを取り入れよう！

幼い子ども達にとって、じっと座っていることは簡単なことではありません。レッスンを始める前に体を動かすことで、読書をしている間の集中力を保ち、学習に対する姿勢の向上にもつながります。公園に行ったり、散歩をしたりすることはレッスンを始める前のアクティビティに最適です。

2. ワードファミリー

フラッシュカードを使って子ども達に“ワードファミリー”を紹介しましょう。同じ文字で終わる単語を声に出して順番に読んでみましょう。子ども達に何か気が付くことは無いか尋ねてみましょう。「どこが同じかな?」「パターンはある?何だろう?」など、質問を投げかけながら進めることでワードファミリーに対する理解を深めましょう。

3. 愉快的なキャラクター！

絵本に登場する愉快的なキャラクターを紹介しましょう。それぞれのキャラクターの名前を発音します。保護者の後に続いて復唱してもらい、スラスラと流暢に読めるように練習しましょう。

4. 本の内容を深く考えよう！

読書の途中で一旦止まって、内容について子どもに尋ねることは理解を深めるために大変効果的です。「これは誰?」「これは何の文字?」などの様々な質問をしながら進めることが、集中力や理解力の向上につながります。

5. 色々な読み方で楽しもう！

読み聞かせをする際、いろいろな異なる読み方をしてみましょう。おかしな声で読んだり、いつもと違う場所で読んだり。様々なテクニックを用いて読もうと、ただ囁きだけであろうと、子どもたちの読書時間は毎回新しい冒険となるでしょう。

6. ワードファミリーハウス

ワードファミリーの書き取り練習も忘れてはいけません。
6ページの“ワードファミリーハウス”を使ってたくさんの単語を身に付けよう！



“ワードファミリー”で身に付くフォニックス！

単語を声に出して発音することは、子ども達が英語を読めるようになるために大切なレッスンの1つです。基本的な単語を1つ1つ学ぶことが、複雑な文章を理解することへとつながります。それぞれの文字が表す音を学び、そしてそれらの音を織り交ぜた言葉を身に付けていきます。ワードファミリーを使って、このようなスキルを伸ばしていきましょう！

1. Word family endings – ワードファミリーを確認しよう！

それぞれの絵本は、1冊につき1つのワードファミリーに焦点を当てて作られています。詳細は巻末のリストより確認しましょう。絵本を読み始める前に、ワードファミリーの単語を声に出して練習しましょう。

- ・フラッシュカードを使ってワードファミリー内の単語を確認しましょう。慣れてきたら、フラッシュカードで共通の音を持つ単語を見つけてみよう！
- ・発音することが難しい場合は、ゆっくりはっきりと発音し、繰り返し練習しましょう。書かれている文字がどのような音を表すか、子どもの理解度を確認しながら進めましょう。口の動きをお互い確認しながら行うと効果的です。

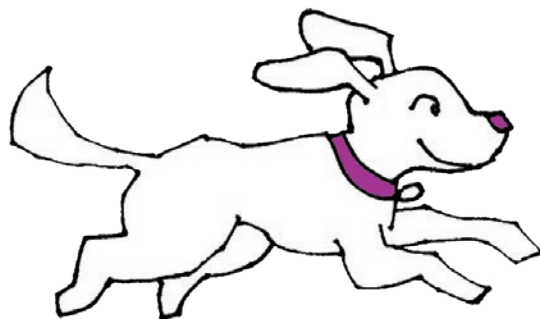
2. Read – 読んであげよう！

ワードファミリーについて学習したら、それらがどのように使われているか聞くことが重要です。学んだ単語が、絵本のどこでどのように登場するか確認しながら読んでみましょう。はじめの内は、キーワードを強調して読んであげましょう。

3. Sound out words – 発音しよう！

学んだ単語を実際に使えるようたくさん声に出して読んでみましょう。ワードファミリーの単語とそれ以外の単語では、どのような違いがあるか子どもに尋ねてみましょう。

- ・読書を始める際、まずはあなたが子どもに読んであげましょう。
- ・音読中、ランダムにストップし、単語内のアルファベットがどのような音を表すか確認します。
例えば、“Dan”。これは、“duh”と“ah”、そして“nnn”という音で成り立っています。1文字1文字指し示し、それぞれの音を声に出してみましょう。徐々に読むスピードを上げていき、1つの単語として発音できるよう練習しましょう。“-an”で終わる他の単語を見てみましょう。初めの文字を変えたらどのような単語になるか一緒に考えてみましょう！
- ・上達してきたら、徐々にストップする回数を増やします。繰り返し行うことで、ゆくゆくはあなたに本を読んでもくれるようになるでしょう。



ホームレッスンで子どもと学ぶ“ワードファミリー”！

“Bob Books Rhyming Words”は、フォニックスの知識を増やし、リーディングスキルを伸ばす単語力を身に付けるのに最適です。楽しくて愉快的な絵本の魅力を最大限に生かすため、シンプルで楽しい学習の手引きで一步一步着実にリーディングスキルを付けていきましょう。

1. 読書を始めよう！

読書の準備ができたら、Book 1 “Dan’s Plan”から始めましょう。

2. 心地よい場所を見つけよう！

子どもと一緒に座って、リラックスできる快適な場所で読みましょう。

3. 役立つ補助教材を活用しよう！

ダウンロードオーディオを利用して本を読み進めることも効果大です！

4. 声に出してみよう！

一度お手本として読んであげたら、今度は子どもと一緒に読んでみましょう。発音することに注意して3ページから読み進めましょう。

5. 終わりの音を捉えよう！

ライミングワードとワードファミリーを学ぶ手助けとして、ここでは“-an”で終わる単語に注目しましょう。“Dan”の“D”を指で隠して、残りの“an”を発音してもらいます。“-an”の音を繰り返し一緒に練習しましょう。

6. 音を追加すると…

隠していた“D”から指を外し、“D”の音を“-an”に追加してみましょう。“Dan”と声に出し発音しよう！

7. 分かるかな…？

次に、“ran”の“r”を隠してみましょう。残りの“-an”を発音してもらい、単語の終わり方に何か気が付くことはないか尋ねてみましょう。“r”を見せ、“-an”と組み合わせて、“ran”と元気に発音しよう！

8. 1人で読めるかな？

セット2の“Bob Books Beginning Readers”を読み終え、自信を付けた子どもには、絵本を読んでもらうよう促しましょう。途中でつまづいたって大丈夫！サポートしながら楽しく読書をすることで、さらなるスキルと自信を築きましょう。

9. 続けて読んでみよう！

Book 1 の“Dan’s Plan”を最後まで読めるようになるまで、子どもと一緒に順番で読みましょう。

10. できた！

1冊読めたら一旦休憩！おめでとう！次はあなたが読んであげて、子ども達には単語を声に出す練習をしてもらいましょう。セット内の全ての絵本を読めるようになることを目指して、繰り返し練習しましょう。

- ・最後まで読むことが難しい子どももいます。大丈夫。途中で休憩してもOK。また戻ってきて最後まで読めるよう励ましてあげましょう。「また明日読もうか。」も大切な一言です。
- ・子ども達が自信をもって読めるようになるまで、同じ本を繰り返し読んでもOKです！上手に読めるようになったら、文字を指で差しながら読んでもらいましょう。書かれている文字と話している言葉が一致しているか確認しましょう。
- ・Book 1から12まで。1人で読めるか挑戦だ！

楽しくリーディングスキルを築く7のヒント！

1. 同じ音の単語が言えるかな？

同じ音から始まる単語を一緒に考えよう。例えば、“big”“bear”“band”など、同じ語頭音を口に出して練習しましょう。「b-b-bear」のように。

2. この音なーんだ？

保護者が何かの語頭音を言います。例えば、「b-b-b …」のように。その音から始まる単語がわかったら、元気よく言ってみよう！「Bang!Beautiful!」などなど。どんな単語を思いつくかな？

3. ライミングで遊ぼう！

まずはいくつかの韻を踏む単語を子どもに伝えます (bug, jug など)。そして、同じく韻を踏む単語を子どもと一緒に考えましょう (hug, lug, mug など)。どのようなライミングができるかな？なかなか単語が思いつかない時は、「“rrr”の音を“ug”の前に入れてごらん。」など、ヒントをあげましょう。

4. ライミングフラワーを作ろう。

花の茎の部分と、その上に花びらが無い花(○)を画用紙に大きく描きます。○の部分に、“-ug”のように単語の終わりの音を書きましょう。次に、他の紙を使って花びらの形に切り抜きます。それぞれの花びらに“-ug”で終わる単語の語頭音を書き、○のまわりに貼り付けたらライミングフラワーの完成！

完成したら声に出して読んでみよう！いくつかのライミングワードができたかな？

5. 歌っちゃおう！

ライミングワードを使って、みんなが知っているあの歌の替え歌を作っちゃおう！

♪：メリーさんの羊

“Mary had a little lamb, little jam, little dam”

など、楽しく歌って韻を踏もう！

6. 何かが違うぞ？

この歌詞の何が違うかな？一緒に歌おう！

♪：“Baa, baa, black sheep, have you any flowers?”

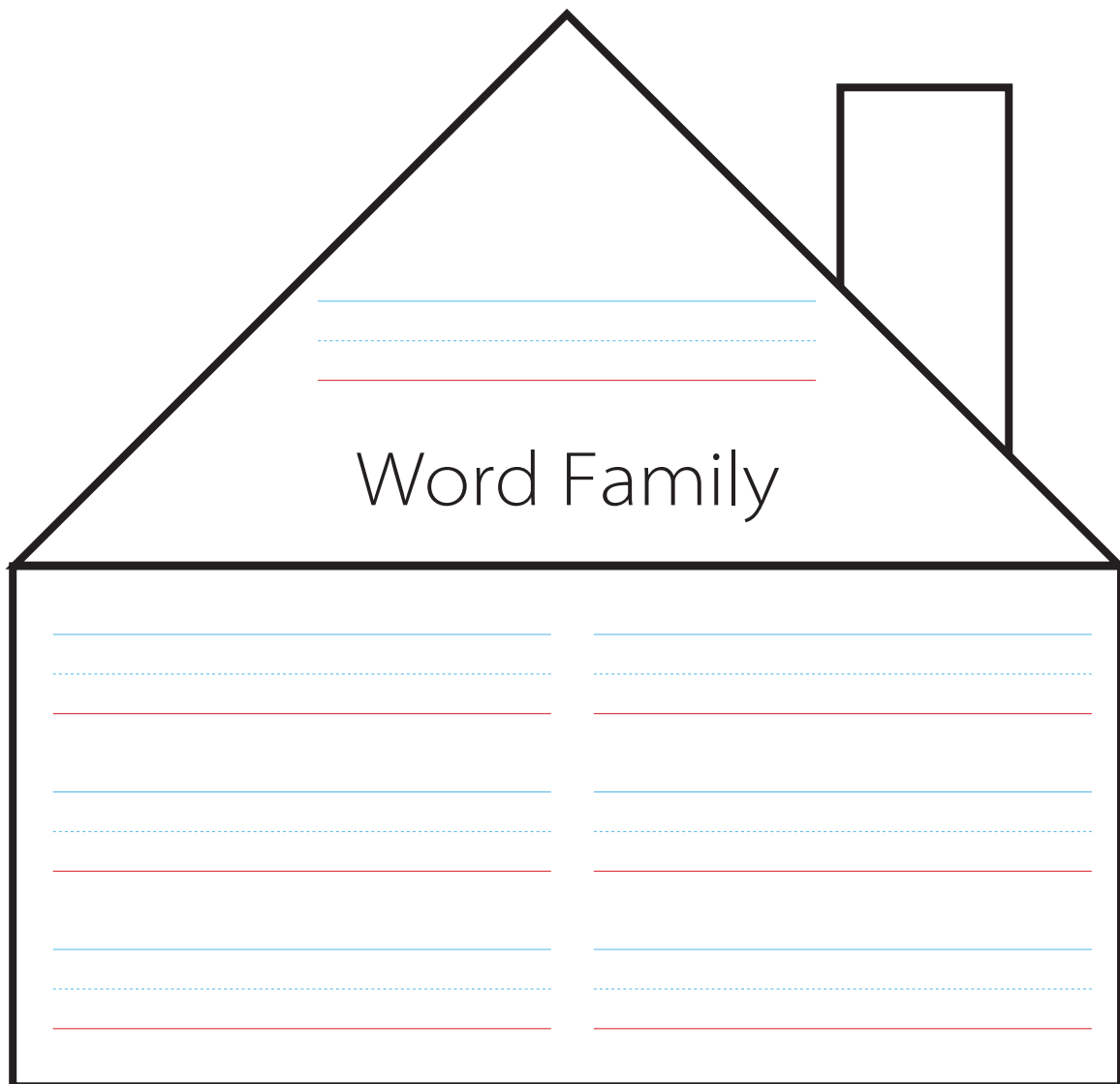
7. 全てを楽しもう！

あなた自身の喜びや楽しみが、家族の音色を作り出します。子どもと一緒に歌ったり本を読んだり、たくさんお話ししたり…。それらは全て子ども達の生涯学習の礎となります。一緒に楽しみましょう！



ワードファミリーハウス

家の屋根の部分に、ワードファミリーを書きます。家の中にそのワードファミリーの単語を書きましょう。家の下のスペースに単語や文の練習をしましょう。異なるワードファミリーの練習用に何枚かコピーしておくとう便利です。



Four sets of horizontal lines (blue, dashed blue, red) for additional writing practice.